



## 当院のリハビリ療法



リハビリテーションという言葉  
を、耳にする機会が最近多くなっ  
てきたと思います。今まで、歩いたり、  
トイレに行ったり、食事をしたり、  
会話をしたりと当然のように出来  
ていたことや、当たり前にしてきた  
家庭内での役割、仕事などが病気や事故の後遺症によ  
りできなくなった時、今までの生活に戻って頂けるよ  
うにお手伝いさせて頂くのがリハビリテーションで  
す。

人は、病気や怪我をしてしまうと心身の働きに不具  
合（機能障害）が出てきます。その不具合から毎日の  
生活に支障が生じたり、社会への参加ができなくな  
ったりします。そういった心身の働きの不具合や日々  
の暮らしづらさ、社会への参加ができなくなっている  
方に対して、当院は総合的なリハビリテーションを提  
供します。

当院では、リハビリテーションは医師・看護師・介  
護士・セラピストが協業して行うものとして考え、セ  
ラピストはリハビリテーションの「療法」を担当する  
専門集団と位置付けしています。リハビリ療法は「理  
学療法」「作業療法」「言語療法」に分かれており、理  
学療法士（PT）、作業療法士（OT）、言語聴覚士（ST）  
がリハビリテーション医学に基づくチームアプロ  
ーチを実践しています。そして、当院では365日体制  
でのリハビリテーションを提供し、一人の患者様に複数  
のセラピストが担当する「複数担当制」をとっていま  
す。これにより、リハビリテーションの内容や方法が  
標準化され、主の担当者が不在の場合でも、同様のリ  
ハビリテーションが提供できる体制となっています。

それでは、当院でのリハビリ療法についてそれぞれ  
簡単にご紹介していきます。

理学療法は、病気や怪我などにより、身体が不自由  
になった人に対して機能回復を行う治療のひとつで  
す。主に、基本動作能力（起き上がる、座る、立つ、  
歩くなど）の維持・改善を目的に、運動療法・物理療

法・日常生活活動訓練などを行います。また、患者様  
に応じた装具・車椅子・杖などを検討したり、退院後  
の在宅療養に向けての住宅改修のアドバイス・自主ト  
レーニングや介護方法の指導なども行います。

作業療法では、心身の障害により毎日の生活を送る  
ことが難しい方に対して、治療や訓練を行います。訓  
練内容はトイレ動作・食事・着替えなどの日常生活活  
動訓練、家事や買い物の訓練、高次脳機能障害に対  
しての訓練など様々です。一人一人に応じた訓練を行  
うことにより、その人らしい生活を獲得できることを  
目指しています。

言語聴覚療法では、言葉が思うように話せなくな  
ったり、相手の話を理解できなくなる「失語症」、発音  
や構音（調音）に障害がみられる「構音障害」、その  
他コミュニケーションの問題に対してそれぞれの症  
状に応じた訓練や家族の方に対して助言をしていま  
す。

摂食機能療法では、食べ物や水分を上手く飲み込め  
なくなる「摂食・嚥下（えんげ）障害」に対して評価・  
訓練を行い、その人に合った食事形態の決定、嚥下機  
能の改善を目指しています。

当院のリハビリテーションでは、これらのセラピス  
トがそれぞれに専門性をもって訓練をしています。心  
身の働きに何らかの不具合を持ち、生活に支障が生  
じている方に対して、セラピストは医師・看護師・介  
護士など他の職種と協力し、その方にあつた生活を送  
って頂くためのお手伝いしていきたくと思います。

## 琵琶湖中央病院“祭”

11月6日（日）、琵琶湖中央病院“祭”を開催。  
記念撮影会、カラオケ大会、ボランティアの方々によ  
るフラダンスやピアノ演奏、職員によるコーラスなど、  
企画満載の病院祭となりました。いつもとは違う患  
者さまの笑顔あふれる、楽しいふれあいの一日とな  
りました。

